

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	道路事業（過疎地域等代行道路改良事業）					
地区名	市道 内金本線					
事業箇所	新城市長篠地内					
事業のあらまし	<p>本路線は、長篠地区の主要な生活路線であるとともに、スポーツ・レクリエーション施設「ふれあいパークほうらい」と国道を結ぶ路線である。</p> <p>奥三河地域の過疎化を食い止めるべく策定した地域再生計画に基づき整備する路線であり、地域活性化の拠点である「ふれあいパークほうらい」へのアクセス道路として、本路線を整備する。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>地域再生計画「水と森のふるさと奥三河再生計画（H17～H21）」の計画目標達成。</p> <p>【計画終了時に、「新城ラリー」観客数を10,000人に増加させる。】</p> <p>【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）</p>					
事業費	事業費	内訳				
	2.49億円	□工事費1.78億円、□用補費0.71億円、□その他 億円				
事業期間	採択年度	平成19年度	着工年度	平成19年度	完成年度	平成21年度
事業内容	道路新設工事（L=300m、W=11m）					
II 評価						
1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>地域再生計画「DOS地域再生計画」の主要事業として平成16年度から始まった「新城ラリー」の観客者駐車場として「ふれあいパークほうらい」が活用され、本路線はアクセス道路として周辺の交通円滑化に寄与している。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>本路線を整備したことで、「ふれあいパークほうらい」へアクセスルートが複数となり、「新城ラリー」の観客用駐車場として円滑に活用できるようになったため、計画終了時の観客数が当初目標の10,000人を超える20,000人に増加し、目標を達成することができた。</p>					
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>【達成状況に対する評価】</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	現時点において初期目標を達成していることが確認できるため、今後の事後評価の必要性は認められない。					
改善措置の必要性	特になし					
同種事業に反映すべき事項	事業期間設定に際して、沿線の土地利用状況や工事施工計画、関係機関協議等を勘案して実践的な事業期間の設定が求められているなか、本事業については適切であったと考える。					